



たばこのポイ捨てや

歩きたばこは

やめましょう！！



先日、光が丘消防署管内において、たばこのポイ捨てが原因と思われる火災が発生し、落ち葉などが焼損しました。

「たばこの火なんて小さなもの」と安易に考えてしまいがちですが、どんなに小さな火でも十分に火種となり、火災を発生させてしまいます。以下の点を心掛け、たばこによる火災を防止しましょう。

#### <たばこによる火災を防ぐポイント>

- ◆たばこは喫煙場所で吸いましょう。
- ◆屋外では、携帯用灰皿を使用しましょう。
- ◆火気厳禁の場所でたばこを吸うのはやめましょう。
- ◆灰皿には吸い殻をためずに、こまめに捨てましょう。

(たばこは火を消したつもりでも、火が残っていることがあるため、水をかけるなどして安全に消えたことを確認しましょう。)



※練馬区では、歩行喫煙やたばこのポイ捨てを禁止する「練馬区歩行喫煙等の防止に関する条例」が制定されていますが、いまだ喫煙マナーが守られていないのも実情です。